

秋田県南工業振興会

第97号

【発行】秋田県南工業振興会事務局
 横手市産業経済部商工労働課内
 Tel. 0182 - 45 - 3426
 2010年3月25日

春の講演会



講師

フリープロデューサー

木村政雄氏



演題

「こうすれば伸ばせる！
人間の賞味期限」

2月3日(水)、横手市と共催で、会員相互の情報交換と懇親を深める目的で、横手セントラルホテルにて「春の講演会」を開催いたしました。

お笑い芸人の地位向上のため！

講師の木村氏は、69年吉本興業(株)に入社、横山やすし、西川きよしのマネージャーを務めた後、東京事務所を始めとする吉本興業の全国展開を推進し、「お笑い」というジャンルの地位向上に努めた影の立役者であり、03年同社常務を歴任し退社。「木村政雄の事務所」を設立し、フリープロデューサーとして活躍しております。

講演では、吉本興業時代のエピソードを交えながら「人間の賞味期限」と題し人づくりについて楽しくまた興味深い講演していただきました。



depression
= 鬱病

不景気・うつ病

今、日本は激変期であるが、従来の「量的成長」から「質的成長」にならなければいけない。先進国の宿命だが、創造力の欠如が問題で、今までの意識、仕組みを変えるチャンス、再構築のチャンスと考える頭の切り替えが必要。

ポジティブを
いかに築くか

創造性がなくなると、人の意見を批判、否定しなくなる。

現在、司会者として定着した島田紳助氏もお笑いとして人気があった頃から、次のポジティブを築き上げることを行い、転機となった「サンデー



プロジェクト」では、14年間司会を務め、イメージを大きく変える事に成功した。この司会に推薦したのが木村氏。

常識にも賞味期限があり、自分のポジティブをいかに築くか、現在の使用価値で物事、人を図る事で、その期限を延ばす事ができる。

厳しい！
吉本興業

明治45年に創業した吉本興業は、年収50億円、タレント数800名を抱え、上位の20名は年収1億円を超える巨大企業ですが、若手の劇場出演料は1回500円、源泉徴収して450円コンビだとそれを2等分するそうです。



50歳 人生のまたか
木村氏は現在、大人のためのフリーマガジン「5L」の編集者を務め

インセンティブ環境
(その環境はどの程度)
会社は成果を上げる場所、時間をつぶす場所ではない。

吉本興業を牧場に例え、牛(タレント)を柵で囲わない牧場(企業)を経営する。放牧する事で、牛は、おいしい草(営業)のある所に行くが、吉本牧場には、よそに出て行った牛も必ず戻る。吉本牧場は、他所の牧場になんておいしい草が充実している。企業は、会社を魅力的にし、インセンティブ環境を充実させることが必要。

ており、同紙は、毎月数十万部を超える媒体となっている。

「51」とは「LIBERAL, LAUGH, LOVE, LINK, LIVE」の5つのL、「寛大な気持ちで、恋したり、人と繋がって、おもしろおかしく人生を過ごそう」、50歳は人生のまだ半分、10リットルではない、というメッセージも込められています。

毎号木村氏が様々な方と対談するもので、多くの方が、失敗は恥かしいことではなく財産であり、情熱を失わず失敗を重ねつつけることが成長につながる。ピンチはチャンスという姿があるようです。

講演会参加数 35社 53名
交流会参加数 41名

2月3日前までとてもお天気が良く、春を思わせる程でしたが、講演当日は雪が降ったにも関わらず、35社53名、交流会に41名出席いたしました。



講演後、**ちょっとだけ**

木村氏、懇親会に参加

講演後、木村氏を囲み会員の情報交換と懇親を深めました。木村氏は次の日、海外のお仕事があり、最終便で東京に帰らなければならず、ちょっとだけ懇親会に参加されました。

**充実した講演！
また聴きたい講演！**

講演を聞いた会員の方々より、「良い話を聞かせていただいた」「すごく刺激になった」「もっと時間があればもっと聞きたかった」などうれしい声が聞かれました。

～地域力を語る・考える・つなぐ集い in 秋田県南地域～
産学活性化テク/セミナー

3月18日（木）、横手セントラルホテルを会場に「産学活性化テク/セミナー」が開催されました。

秋田大学産学連携推進機構との連携事業として実施され、13社21名が参加されました。

秋田大学産学連携推進機構 客員教授 三浦康氏より「知的財産権の創出と保護について」と題して、知的財産権の基礎知識と保護する目的、特許権を中心としたビジネスモデルを交えた講演をいた

いただきました。

事業説明として、秋田大学産学連携推進機構より「秋田大学産学官共同研究拠点センターの取り組みについて」と題し、秋田大学手形キャンパスの一面に設置する、地域の活性化を図る為、



企業、大学等高等教育機関、行政の産学官一体となった共同研究開発拠点の設備に向けた取り組みを紹介いただきました。

あわせて「産業支援に関する政府の動向と制度資金等について」「企業支援に関する政府の動向と競争的資金の制度説明を、東北経済産業局、JSTイノベーションサテライト岩手のご担当者より情報の提供をいただきました。

参加された企業の皆様ありがとうございます。

参考にさせてい



ただける点、共感できる点、改めて自己を見つめ考えさせられた点等、非常に内容の充実した講演で、多くの方に聴いていただきありがとうございました。また、聴きたい講演でした。

平成22年度
総会開催日
4月28日(水)

会場：横手セントラルホテル

総会のご案内は4月上旬頃、郵送いたします。会員の皆様におかれましては、来年度の事業等の方針などについて重要な案件を審議していただきたく、是非ご出席くださいますようお願いいたします。



**今年度の事業、無事終了
ご協力ありがとうございました。**

会員の皆様のご協力で、無事、平成21年度事業等が終了いたしました。本当にありがとうございました。来年度もどうかよろしくお願いたします。事務局一同